

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成21年2月

和歌山県立和歌山西高等学校

2年修学旅行 1月25日(日)～28日(水)



1月25日(日)午前8時00分、和歌山市民会館前を4台のバスに分乗して出発。道中も順調で予定通り午後5時に長野県上水内郡信濃町タングラム斑尾に到着した。

旅行2日目より、スキー・スノーボード講習レッスン開始。レッスン前は、うまく滑れるようになるかなあと不安げだった生徒も、インストラクターの指導により、みるみる上達し、「めっちゃ楽しい」と声をあげていた。レッスン2日目(旅行3日目)ともなれば、どの生徒も上手に滑れるようになり、スキー、スノーボードを満喫していた。

また、アフタースキーでは、餅つき大会や花火大会などもあり、思い出深い修学旅行となった。

修学旅行によって、スキー・スノーボ

ードの技術習得、運動能力を高めるといえることは言うまでもないが、集団生活を通して、友達との友情と連帯を深められていることを願うところである。帰りの道中も順調で、午後6時に市民会館前に到着した。全員けがもなく、楽しい思い出をおみやげに、家路についた。



なぎなた部 近畿大会出場 2月8日(日)

2月8日(日)奈良県(奈良市西部生涯スポーツセンター)で、第21回近畿高等学校なぎなた選手権大会が開催された。和歌山県予選会を勝ち抜いた本校なぎなた部より、演技の部には南方ちづる(2年1組)・東谷鮎美(2年4組)ペアが、個人の部には南方ちづるさん(2年1組)が出場した。

大会当日、会場に入ると県大会とは違う雰囲気に対し少し押しなされた様子であったが、両名とも粘りを見せ大健闘であった。大きな舞台を経験した2人には更に技術を磨き、これからは頑張ってもらいたいと思う。

〔左：中野 中央：東谷 右：南方〕



校内マラソン大会 2月19日(木)

心配された天気もなんとか持ちこたえ、第25回マラソン大会が河西公園にて開催された。トリムコースを男子は2周(9km)、女子は1周(5km)走った。マラソンは、自分とのたたかいかでもあり、生徒一人一人がベストを尽くし、歯を食いしばって完走を目指した。男女上位3位の記録は次のとおりである。

	男子(タイム)	女子(タイム)
1位	2年 平柳 裕也 38分52秒	1年 濱崎 未来 25分54秒
2位	1年 松本 剛 39分05秒	1年 蜂谷真望子 27分42秒
3位	2年 廣瀬 準也 39分25秒	1年 歌坂 優香 27分51秒



PTA会長 図書館に本のプレゼント

PTA 菅原会長より本校図書館に、『大切なことに気づく24の物語』という本を寄贈していただいた。「自分を成長させてくれる物語」「夢や仕事に情熱を与えてくれる物語」他などという具合に編集されており、迷ったとき、落ち込んだときなどには励まし、勇気づけてくれ、また、優しい心、感謝の心に気づかせてくれる内容である。生徒のみならず職員にとっても、生きるヒントを得られる一冊である。

